



ほけんだより 12月号

こども園めばえ

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、なかなか収まる様子を見せません。年末年始であわただしい時期と重なりますが、「備えあれば、憂いなし」。規則正しい生活で元気に過ごしましょう。

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けての取り組み

- ① 登園時の検温、健康観察、給食前の検温
- ② 手洗い・うがいの励行、手指の消毒
- ③ 食前、食後の消毒
- ④ 一定方向を向いて食事をし、静かに食べる
- ⑤ CO₂濃度測定をし、こまめな換気、加湿、空気清浄機の設置
- ⑥ 遊んだ後の玩具や手が触れる部分の消毒



を行いながら感染防止に努めています。

また、職員、職員の家族に発熱等の症状が見られる場合は、感染の有無が判明するまで自宅待機する措置を取っています。

年末年始で人の移動が多くなります。

ご家庭におかれましても、手洗い、うがい、消毒などで感染予防を心がけましょう。

新型コロナウイルス感染症に感染しないさせないために

- ① 3密をさけましょう。
- ② 手洗いや咳エチケットを心がけましょう。
- ③ 毎朝の体温測定、健康チェック、発熱または風邪症状がある場合は無理せず自宅で療養しましょう。
発熱した場合、風邪症状が見られる場合は病院を受診し、陰性の場合でも解熱後1日は自宅での様子見をお願いします。
- ④ お子さまやご家族が検査を受ける、または受けた場合や濃厚接触者となった場合は必ず園の方に連絡をお願いします。



健康に気をつけて、よい年を迎えましょう



お休みの生活リズムに気を付けて

年末年始はあわただしく、どうしても大人のリズムで過ごしがちになってしまいます。イベントが多いこの時期、子ども優先というわけにはいかないこともありますが、夜寝る時間、朝起きる時間はできるだけいつも通りに過ごすよう心がけましょう。



子どもの誤飲・窒息には十分注意しましょう。

お酒の誤飲

透明なので水と間違えたり、甘いのでジュースと思って飲んでしまった・・・などの事故が起こりやすいので、グラスやおちょこなどの置き場所に気を付けましょう。

もちによる窒息

お正月の定番のお雑煮（もち）は窒息の危険が高い食べ物。もちは小さく切ったり、食べている様子をしっかりと確認しましょう。

急病に備えましょう

休みに入る前には、かかりつけ医がいつまで受診可能か調べておきましょう。

正しい手洗いしてますか？

感染症予防には手洗いが基本です。子どもさんと一緒に正しい手洗いの仕方を確認しながら試してみたいでしょうか。



しっかりきれいにてもあらおう!